

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 金融教育の取組について (25分)</p> <p>お金についての知識や学びは、本来、家庭において日常生活の中で自然と身につけていくものと思っています。しかし、現代社会の構造が大きく変化し、デジタル化の進展、また、家庭環境の変化等によりその在り方も変容しています。</p> <p>金融教育とは、お金や金融の様々な働きを理解し、それを通じて、自分の暮らしや社会について深く考え、自分の生き方や価値観を磨きながら、よりよい社会づくりに向けて主体的な行動ができる態度を養う教育と位置付けられています。本市における金融教育の取組について以下質問します。</p> <p>(1) 小・中学校における取組状況について ア 学年別（年齢層）での対応について イ 各教科についての取組について</p> <p>(2) 幼児期(幼稚園・保育園等)での取組は。</p> <p>(3) 今、なぜ金融教育が必要なのかについて</p>	教育委員会教育長
<p>2 第2期鶴ヶ島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の指標について (20分)</p> <p>令和3年度に実施した指標の検証から見えてきた課題と取組について、下記の項目について伺います。</p> <p>(1) 重点戦略1 子どもにやさしいまちづくりにおける指標 ア 生まれてから中学校を卒業するまで市内に居住している子どもの割合について イ 日常の子育て環境や支援に満足している市民の割合について</p> <p>(2) 重点戦略2 いつまでも健康でいられるまちづくりにおける指標 ア 65歳からの健康寿命について イ 特定保健指導の対象者の発生率について</p>	市長 教育委員会教育長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>(3) 重点戦略3 多様な働き方が実現できるまちづくりにおける指標</p> <p>ア 人材確保に向けた支援企業数について</p> <p>イ 再就職した女性の人数について</p> <p>3 検討事項等について (15分)</p> <p>私がこれまで行ってきた一般質問の答弁において、「今後検討していきます。」「今後取り組んでいきます」との発言を頂いたことが何度かありましたが、その後、どのように検討されたのか、現状ではどのような取組をされてこられたのか、特に下記の項目についてお伺いします。</p> <p>(1) 子育て・教育日本一を目指してについて</p> <p>(2) 女性センターの機能と役割についてと、名称について</p> <p>(3) 防犯カメラの設置について</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>